

きょう19日胎教コンサート

おなかの赤ちゃんとともに
フルーツとピアノの安らぎの中に



フルーツの金子さんとピアノの佐々木さん(左)

午後2時から茅原クリニック

三条市東本成寺、医療法人社団産婦人科茅原クリニックはきょう十九日午後二時から同クリニック待合ホールで第五十四回胎教コンサートin胎教サークルを開き、フルーツの金子由香利さんと、ピアノの佐々木陽子さんが約三十分間演奏する。

胎教サークルは母親教室の一つで、生まれてくる赤ちゃんとも母親のきずなを深めるために胎教を

勧め、希望した妊婦が参加する胎教サークルを隔月で開いている。十九日も午後一時から二時半まで一時間半のメニューで開き、おなかの赤ちゃんのために本を読んだり、出産・育児のイメージトレーニングやヨガで体を動かしたあと、最後の三十分間を胎教コ

ンサートに充て、情緒の安定に役立つ良質な音楽の生演奏を鑑賞してもらう。

フルーツの金子さんは国立音楽大学を卒業してフランスに留学し、リュエイユマルメゾン国立地方音楽院フルート科、室内楽科、パリ十五区立フレデリック・ショパン音楽院作曲理論学科などを一等賞で卒業した。日本クラシック音楽コンクール全国大会をはじめ、国内外のコンクールで入賞、優勝してきた。

佐々木さんは昭和音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ演奏家コースを優等賞で卒業。平成十二年に第二回セルジョ・ペルティカローリ賞コンクールで優勝し、十四年に第三十七回新潟県音楽コンクールで大賞を受賞した。コンサートは一般にも開放し、十人ほどが参加できる。